

事業番号	10 04 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の森林づくりを推進するための事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課		
		実施期間	S41 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

・本県の私有林人工林の8割が50年生を超えており、森林の若返りを図ることが必要。また、近年、各地で土砂災害や流木被害等が頻発している。
 ・このため、計画的な主伐・再造林の推進及び防災・減災のための森林整備を推進していく必要がある。

2 事業目的

2050ゼロカーボンの実現に向け、本県の森林がCO2吸収能力を発揮できるよう計画的な主伐・再造林や、森林の持つ多面的機能の維持・増進を図るための間伐等の森林整備を推進する。

3 事業目的を達成するための取組

① 再造林の加速化 ・苗木受給安定基金造成事業の中止が取り止めになったことによる減額 ・木材需要の減少により主伐・再造林が進まず、林地残材の活用が減ったことによる減額 ・その他の事業は当初予算、11月補正のとおり	 <p>主伐後の再造林地</p>
② 防災・減災のための里山整備 ・国庫補助金の未内示による事業費の減額 ・林業会社に対する貸付の必要額の減少による減額 ・その他の事業は当初予算、11月補正のとおり	 <p>防災・減災のための里山整備</p>
③ 県民が広く親しめる里山づくり ・事業内容の見直しによる里山整備面積の減少による減額 ・その他は、当初予算のとおり	 <p>多様な世代による里山づくり</p>

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	苗木生産量	万本	105	138	↗	145	↗	142	△	令和5年度の造林に必要な苗木の生産量を目標値とする。	
②	森林整備面積	ha	—	—	—	—	—	9,500	△	長野県森林づくり指針の令和5年度の私有林の森林整備面積の目標値とする。	
③	森林・林業への理解の役立ち度 (アンケート)	%	97	100	↗	91	↘	90	△	戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケートを通じ、森林・林業への役立ったと回答した人の割合を目標値とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出	★私有林における造林面積	ha	2020 (R2)	282	2021 (R3)	277	2022 (R4)	318	2027 (R9)	1,000
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進	県民が広く親しめる里山の数(累計)	か所	—	—	—	—	—	—	2027 (R9)	50

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	1,391,652	3,529,006	△ 68,016	△ 401,926	4,852,642	1,510,519	△	20.3
R4年度	1,528,462	4,297,997	△ 555,480	△	5,270,979	1,582,331	3,812,077	20.3
R3年度	1,633,801	4,561,592	△ 796,713	△	5,398,680	1,630,708	3,859,798	20.3

事業名	信州の森林づくりを推進するための事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	--------------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	森林整備関係事業費		4,005,520 千円	3,924,045 千円	予算現額 3,524,820 うち今回補正額 -369,097 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州の森林づくり事業	補助金	・森林の有する県土の保全、水源のかん養等の多面的機能の維持・増進を図るため、計画的に実施する森林整備（間伐等）を支援する。 ・事前防災・減災のための森林整備の実施及び木材製品の国際競争力強化のための間伐材の生産・利用を推進する。【森林整備面積：956ha】 ・花粉発生源となっているスギ人工林における、伐採造林の一貫作業等を支援し、花粉発生源の確実な植替えを促進させる【森林整備面積：21ha】 ・国庫補助金の未内示による事業費の減額 △345,147千円 森林整備面積 6,500ha		
2	人工造林・初期保育の嵩上げ（信州の森林づくり事業のうち）	補助金	2050ゼロカーボンの実現及び持続的な林業を継続していくため、再造林とその後の下刈り等を支援する。 再造林面積 260ha		
3	みんなで支える里山整備事業	補助金	・より多くの県民等が広く利用できる里山を県内各地域に整備するとともに未整備の里山のうち、防災・減災のために優先的に整備が必要な里山の森林整備を支援する。 ・事業内容の見直しによる里山整備面積の減少による減額 △20,000千円 里山整備箇所 10箇所、防災・減災のための森林整備面積 400ha		
4	グレースの森創生事業	補助金	寄付金を活用して、山仕事に意欲のあるI・Uターン者等の多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う。 森林整備件数 1件		
5	林地残材有効活用推進支援事業	補助金	・主伐・再造林を推進するため、主伐後の林地残材の搬出に係る経費に対して支援する。 ・林地残材の受入れ調整による減額 △3,950千円 林地残材の活用量 3,000 t		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	緑化推進事業費		3,163 千円	2,611 千円	予算現額 1,264 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	森林災害予防普及啓発事業	直接	林業者の経営安定につながる森林保険加入促進のため、普及啓発物品の作成・配布及び林業業界誌に広告を掲載するなど広報活動を行う。 広報回数 1回		
2	緑化推進事業費	直接 負担金	県内で行われる植樹活動に対する支援及び公益財団法人日本さくらの会の賛助会員回付を負担 開催地区数 4箇所、負担金額 70千円		
3	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	直接	民間企業等が「森林（もり）の里親促進事業」に基づき間伐等を実施した森林のCO2吸収量を県が評価・認証する。 森林CO2吸収評価認証量 3,000t-CO2/年		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	県有施設管理関係事業費	14,495 千円	12,733 千円	予算現額 12,793 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	県民の森管理事業	直接	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県内2箇所の県民の森を管理・運営する。 管理費 3,187千円	
2	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	直接 委託	森林レクリエーションや自然探索の場としての戸隠森林植物園・森林学習館の管理を行う。 植物園、森林学習館開館日 180日、委託料 7,757千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	林業公社事業費	1,358,817 千円	1,317,491 千円	予算現額 1,299,478 うち今回 補正額 -11,829 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	林業公社貸付金	貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営計画促進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の一部の貸付を実施 ・貸付の必要額の減少による減額 △11,829千円 貸付金 1,290,605千円	
2	森林整備合理化計画推進事業	補助金	「経営改革プラン」に基づく経営計画促進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を実施 補助金額 8,873千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	林業用優良苗木生産指導事業費	16,685 千円	14,099 千円	予算現額 14,287 うち今回 補正額 -21,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	林業用優良苗木生産指導事業	直接 委託 補助金	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良な種子を確保するとともに生産基盤整備に支援する。 整備箇所数 4箇所	
2	苗木受給安定基金造成事業	補助金	苗木受給安定基金造成事業の継続による減額 △21,000千円 返納額 0千円	